

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022年3月12日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」恵庭校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			個室は3室あり、放デイ、児発とそれぞれ利用するスペースがあり、運動等は、廊下や空きスペースで行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			利用者増、送迎希望増となると、増員も必要となってくるが、現在は支援、送迎と工夫しながら人員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2		バリアフリーとはなっていないが、必要となれば駐車場までお迎えに出ている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			職員間、時間を合わせ常に行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1		アンケート調査等は、行ってはいませんが、今回の評価結果を踏まえたうえで、業務改善に繋げるよう、会議等職員間確認済。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2		1	今回が初めての評価となるので、事業会報に結果等お知らせ予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		1	運営会議、ケース会議等、議題で上げ職員間で確認済。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			zoom テーマ研修には、必ず参加。他事業所内でケース会議、支援課題打合せを行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			ケース会議等で上がって来た利用者様に今必要な事、保護者様のニーズを踏まえた上で計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			計画作成時に使用している。しえ
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			適時、話し合いを行い、プログラムを立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			適時、話し合いを行い、プログラムを立てている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			適時、話し合いを行い、プログラムを立てている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			今後、放課後デイサービスの集団活動も視野に入れ進めて行きたい。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			事前に話し合う場を設け、確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			適時、職員間で共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			PCにて記録を行い、他職員が確認できるように、共有ホルダーにファイリングをしたり、印刷したものを個別にファイリングしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1		今月初めて、モニタリングを行う。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3			支援に関しては、着席課題、運動等、偏りの内容行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	3			児発管が出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			担当者会議等での共有、保護者様への確認等を行っている。送迎を始める時には、挨拶に伺っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3			必要となれば、保護者に確認を取りながら進めていきたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			担当者会議等、保護者様にも経過の確認を行いながら、情報共有している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			3	今は、対象となる生徒の利用はないので、今後必要となれば、情報提供はしていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			担当者会議、モニタリング等での連絡を取り合い、情報共有を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	今後イベント等で視野に入れながら、進めて行く。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3			恵庭市子ども部会に出席している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			お迎え時、電話等で連絡を取り合い、伝え合っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1		事業所内相談等で行う場合もある。

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		契約時に行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		支援の引継ぎ、お迎え時等に対応している。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	今のところは開催していないが、茶話会などの開催を視野に入れ、進めて行きたい。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		今のところ、苦情はないが、今後、苦情等があれば適切に対応していきたい。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		イベント等のチラシ配布はしているが、来年度に向けて、避難訓練等のお知らせも行って行きたい
	㉕	個人情報に十分注意しているか	3		個人情報、ファイリング等、掲示物には充分注意をしている。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		説明は具体的に、利用時間等は、こまめに連絡を取っている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		随時、施設見学等を行っている。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		マニュアルの作成は行っている。職員には周知を行っている。保護者様には、来年度より詳しく、お知らせをしていく。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		行っている。今年度は、10月より利用が始まっているので、火災、地震を行っている。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		担当職員が虐待研修に参加し、研修後職員間で共有している。
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		身体拘束、医療拘束を必要とする、対象児の利用はないが、今後、必要となる場合は、保護者様と連携と取りながら進めて行く。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		契約時、イベント時には、保護者様には確認を取っている。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		今はまだ対象児はいないが、書式等は職員間で共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年3月12日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」恵庭校

保護者等数（児童数）：6 回収数：6 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6			見学時、契約時には、施設内見学をして頂き、運動スペース、個室等の説明をさせて頂いている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1		職員間では、計画に沿った支援を行うよう、打ち合わせを行い、保護者様にも支援の内容については説明させて頂いている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		見学時に説明させて頂いている。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	6			保護者様が当校舎で何を望まれているか等、すり合わせをしながら進め、その内容を計画に入れ作成している。
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	6			保護者様には、家庭、学校での様子を聞きながら、支援内容が偏らないようにしている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	保護者様の意見を聞きながら、ご要望があれば進めて行く。
保護者への説明	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			振り返り等で、担当職員が保護者様に伝えている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1		振り返り等でお伝えし、合わせて今後の内容についても伝えている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			保護者様には、常にお声かけをさせて頂き、必要があれば助言等、お話しさせて頂いている。

明 等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	3	今後保護者様の意見も聞きながら、茶話会等、開催していきたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2		契約時に苦情に関しては、説明させて頂いている。今のところ苦情はないが、今後、苦情があった場合には、適切に対応していきたい。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			振り返り時にお話しさせて頂いたり、お声掛けをさせて頂いている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		ホームページで行事、活動内容は、お知らせさせて頂いている。自己評価等は今後お伝えしていく。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	6			おひとりお一人ファイル等に綴じ、掲示物のも十分注意している。
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6			マニュアル作成はしているが、来年度に向け、保護者様には説明させて頂く。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2		訓練対象児の保護者様には、説明させて頂いている。今後は会報等で保護者への周知を行う。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1		利用が始まったばかりの利用者様もいらっしゃるが、皆さん楽しみにされていると思う。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	5	1		保護者様とは、時間を頂き、説明等行っている。今後は共通理解、認識の上で支援を行って行く。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

